

## 快適な白衣・作業着で 仕事をサポート



# 有限会社 ユニフォーム感謝



富岡ニュータウンの住宅街に会社を構える「有限会社ユニフォーム感謝」は、飲食店の調理白衣、食品工場のHACCP(※)対応白衣や医療機関の医療白衣、店服・ホール制服、作業服など、多種にわたる衣類等を取り扱っています。

創業は平成9年2月、当時花園に店舗を構えていましたが、平成20年から現在地で営業しています。

開業は平成9年2月、当時花園に店舗を構えていましたが、平成20年から現在地で営業しています。

(※)HACCPとは、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、食中毒汚染や異物混入等の危害要因を除去又は低減させるために工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。

### 失敗から学ぶ

島村社長は小樽生まれの小樽育ち。学校卒業後は、小樽市内の包装会社に勤務し、30歳の時に白衣を取り扱う札幌の卸売メーカーに転職しました。道東、道北方面を中心に営業活動し、時には車と寝食を共にすることもあります。

各地域での商品動向や市場調査から、白衣の好みや傾向を的確に捉え、実績を上げていたところ、勤務先の社長の後押しもあり、地元小樽で独立開業することになりました。

開業を決めたきっかけは、営業マ

ンとしての経験と勘から「小規模な飲食店などは調理白衣のことで困っていることがあります」だな、と感じたことです」と、当時を懐かしそうに振り返りました。

開業当時、毎日が飛び込み営業の連続でした。訪問を受けたお客様からすると、いきなりの飛び込みは、警戒しますので、商談どころではありませんでした。

話を聞いてもらうためには、お客様の困っていることなどを聞きながら何度も足を運び、時には趣味の話や世間話などをして、お客様との距離を徐々に縮めていきました。気心が知れて信用されるようになり、契約が取れた時、別のお客様まで紹介していました。

島村社長は小樽生まれの小樽育ち。学校卒業後は、小樽市内の包装会社に勤務し、30歳の時に白衣を取り扱う札幌の卸売メーカーに転職しました。道東、道北方面を中心に営業活動し、時には車と寝食を共にすることもあります。

各地域での商品動向や市場調査から、白衣の好みや傾向を的確に捉え、実績を上げていたところ、勤務先の社長の後押しもあり、地元小樽で独立開業することになりました。

開業を決めたきっかけは、営業マ

点で、会社の負債が1千万円を超えていましたが、今もその考えは変わっています。

から好みを感じ取り、商品選びをサポート、最適な商品を提案しています。

大口、小口に関係なく、「一着一点一枚」から販売しており、一人で営業から発注、納品まで行い、経理は奥様が担当し、夫婦二人三脚で会社を切り盛りしています。

最近では、お客様の買替時期が延びる等の変動はあるものの、作業服が売上割合を大きく占めています。

市内ではファッショニ性の高い大型小売店と競合しており、厳しい状況にありますが、「商売の基本は営業と人脈」と、営業経験の豊富さで勝負しています。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、特に買替を控える動きもあり、マスク、防護服、医療用ガウン等も品薄状態で営業活動もままならず苦戦しました。

また、小樽は水産加工業が多く、年末に向けて雇用も増加し、例年、白衣等の受注が増えますが、昨年は皆無に等しい状況でした。

ユニフォームや白衣は病院関係者のイメージが湧くと思いますが、現在では多くの業種で使用されています。

### 小口ほど親切・丁寧に

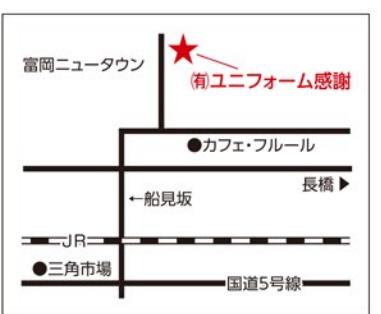
開業当時は、飲食店を中心調理白衣を販売していましたが、実際に色々なお店をまわっていく中で、白衣より作業服の需要が多いことが分かり、メーカーのアドバイスを受けながら、作業服の販売も始めました。

ユニフォームや白衣は病院関係者のイメージが湧くと思いますが、現在では多くの業種で使用されています。

女性の事務服は、デザインや色々の希望を何気ない会話や服装など



**有限会社 ユニフォーム感謝**  
小樽市富岡2丁目32番6号  
TEL 21-2235  
定休日 日・祝日  
営業時間 9:00~17:00



カタログを使用し、機能性やデザインを提案

### 感謝と一期一会

会社名の「感謝」の由来は、常にお客様に対する心遣いや感謝の気持ちを忘れないようにと、「自分自身を戒める」意味で付けました。

しばらく取引がなかつたお客様から注文を受け、納品後にお客様の喜んだ顔を見ることができた時は、仕事のやりがいを感じます。

「人のために役に立つ喜びは、何ものにも代え難いものです。これまでの経験から学んだのは、商売は一期一会の積み重ね。例え前掛け一枚でも必要とされたなら、有難く注文を受けることにこれからも変わりません」と、語る島村社長の笑顔が強く印象に残りました。

お客様に迷惑をかけたことや数えきれない失敗から、苦労の連続でしたが、試行錯誤を繰り返し、若さと頑張りで乗り切ってきたそうです。「失敗は真摯に反省し、二度と繰り返さない」と心掛け、自分に正直に励んできました。

また、開業して3年を経過した時